

8月の野菜の見通し

令和3年7月31日現在
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績*		コメント***
	前年実績*	平年比 見込**	5カ年* 平均	前年実績*	前年比 見込*** (%)	5カ年 平均*	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	7,675	平年 並み	8,396	115	96%	106	-	-	北海道・青森産は作柄良好だが他品目への転作等で作付けやや減。中旬の連休で出荷休みとなるため、数量確保から引合いは強まると見る。予想入荷量はやや少なかった前年並み～微減で平年を下回る。見通し単価は前年よりわずかに安いも平年比ではやや高い。
キャベツ	15,510	多い	16,507	166	48%	104	-	-	梅雨期の生育への影響から上～中旬は数量が若干落ち着き相場は持ち直すと見る。それでも大きな不足には至らず安値基調が予想される。予想入荷量は長雨の影響で少なかった前年よりやや多く平年並み。見通し単価は高かった前年の半値、平年比でも2割安い。
ねぎ	3,990	平年 並み	4,008	351	94%	334	141	3.5%	各地生育は概ね順調。中旬は連休での出荷休みで数量減少して引合い強まるがその後は数量回復して相場下落の気配。予想入荷量は前年・平年並み～やや増。見通し単価は前年よりやや安いも平年並み。
きゅうり	8,660	多い	8,277	371	81%	307	428	4.9%	7月下旬～8月中旬までは東北産の露地作が最盛期となり数量潤沢、相場は下げの気配。その後は成り疲れも出て数量は落ち着く見込み。予想入荷量は前年・平年並み。見通し単価は高かった前年比2割安も平年並み。
なす	3,689	多い	4,041	400	79%	316	10	0.3%	関東産は梅雨明けが早かったことで前年のような入荷減とはならず順調な出回りが見込まれる。予想入荷量は前年を上回り平年並み。見通し単価は高かった前年より2割安いも平年並み。

8月の野菜の見通し

令和3年7月31日現在
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績*		コメント***
	前年実績*	平年比 見込**	5カ年* 平均	前年実績*	前年比 見込*** (%)	5カ年 平均*	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
トマト	8,654	平年 並み	8,900	348	86%	325	412	4.8%	北海道・東北産、生育は概ね順調で上中旬は出荷最盛期となり相場は下げの気配。下旬はピークを越えて数量が落ち着く例年通りの流れを見込む。予想入荷量は前年を若干上回り平年並み。見通し単価は前年より1割以上安く平年比でもやや安い。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)*、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)**、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)***

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)